

西 望 書
女 王

タクシー券が来年度から重度障害者の方しかもらえないと聞きすごくショックで浜松市に怒りが込み上げてきました。

屈ても立っても居られなくこの文面を作成しました。僕は障害者です。車は運転できません。

移動はバス電車親の車タクシーです。雨の日は親の車です。親が用事の際はタクシーです。何故なら雨の日もバス停や駅まで行く事ができないからです。

何故バス停や駅まで行く事ができないのか。それは傘をさし歩くことができないからです。傘をさして歩けば転んでしまうからです。その点タクシーは指定場所まで来てくれます。

しかしタクシーを利用できるのも
タクシー券があるからです。タクシー券が
なくなったら利用できません。何故なら
金額が高いからです。

タクシー券があるから雨でも出かけたリ
仕事にも行くことができるのです。

障害者は少ない給料でなんとかやっている
です。タクシー券がなくなったらどこにも
いけなくなってしまう。

ケガや病気になった時どうすればいいん
ですか？ 親も運転できなくなった。
タクシー券もない。給料も少ない。
金額が高いタクシーには乗れない
ケガしてるから病気になってるからバス停
まで駅までいけれない。その時障害者は
どうすればいいんですか？ 家で我慢したき
がなんですか？

それが障害者にとって
一番こわいことで辛いことなんです。

これは僕だけではなく
すべての障害者がタクシー券を
必要としています。

タクシー券は今後とも浜松市に
いるすべての障害者の方に
配布して頂くことをお願い致します。

以上。

議員のみなさんは
障害者は家でじっとしてろ。
というお考えなんですか。



戸田 健矢



浜松市議会議長

渥美誠様

